

## 第6回吹田平和団体連絡会報告と次回会議のお知らせ

### <第6回報告>

2023年9月22日 吹田勤労者会館にて、  
18団体32名の参加

### 【講演～平和憲法を生きていく～弁護士 上山勤氏】

改憲の国民投票が発議されると、財力を使ってテレビ等々でCMが大量に流され誘導される。そうならないように、いま私たちに出来ることは何か。

### 第7回会議のお知らせ

日時:2024年1月26日(金)

午後2時～4時

場所:吹田市夢つながり未来館

阪急山田駅より徒歩3分

担当:山田9条の会 (仁木)

日本ではもう、大多数が戦争を直接経験していない。学習会などで惨状を具体的に想像し、平和を求める気持ちを共有し、戦争を起こしてはいけないという共通認識を育みたい。

ウクライナで兵隊に志願した青年～内臓を撃たれもがき苦しむ人、頭から噴き出る血、悲惨な現状を目にし裏金50万円で戦線離脱。石垣島では当初射程200kmと言っていたのに実際は1500kmミサイルを配備。島民を騙している。そして、どうやって島民を守るのかは報道されない。

自衛隊は最低限の国を守るための組織のはずだが、自民党は自衛のためなら核兵器も使えるとしている。侵略戦争という現状を逆手にとって9条無力論が蔓延している。アメリカはクラスター爆弾を提供し、ポーランドは食糧や生活を支援、日本はヘルメット等、防衛装備品を提供。市民にとっては毛布の方が良いはず。クラスター爆弾は終戦後でさえ被弾し手足をもぎ取られる人が出る。

日本は、9条がある国だからこそやれる事をすべき。停戦交渉のための人を派遣せよとの声を上げて行こう。戦争になればミサイルが飛んでくる。飛んできたミサイルのすべてを迎撃する事は出来ない。戦争を防ぐために物事を正しく見て、おかしいと思うことには声を上げて行こう。 (文責 宮本)

※感想文は交流会報告のあとに記しています。

### 【今後の課題】

前々回あたりから「せっかく集まっているのに全体で何かできないか」などの意見が出され、学習・講演会に取組んでみました。やはり時間的に無理もあり、今後こうした取組をする場合は年3回の連絡会とは別に日程を設定するか、最初から会議時間を長めにとっておくか…。またそもそもこうした取組を今後をもするかなど、会議のあり方について、次回連絡会でご意見を下さい。

これまで、連絡会は活動報告と意見交流を主として運営されて来ましたが、今後、SNS等を活用して、迅速に、情報共有をして一般の方に知らせることができるようネットワークづくりも充実させていけるように学習していく。

### 【各団体の取り組みの交流】

#### <吹田平和委員会> (岸田さん)

10月1日総会 西谷さんの記念講演を。11月25日(土)敦賀へ平和ツアー。敦賀は「人道の港」で杉浦千畝さんがユダヤ人にビザを発給して一旦ここへ上陸した地です、皆さんぜひご参加ください。

#### <吹三・東9条の会> (藤嶋さん) ニュースあり

毎月1回の宣伝行動。高齢化などでこれからどうしていこうかと…。8月6日、自治会館にて「こんな日本でいいのか、集まって話しませんか」の集会～広島原爆の日、折り鶴を折りながら交流。毎月イオン前の宣伝 マイクで訴えながら9条のパネルを掲げて署名を取り組む。9条の会同士と一緒に活動出来たら…。

#### <佐井寺・五月が丘9条の会> (お名前聞き取れず)

前に五月が丘と山田西で宣伝をしていた。これからまた継続したい。千里山9条の会が活発にしておられるので合同で取り組めたら。

(荒岡さん) 関係者がコロナの関係で独自の活動が出来ず、「千里山9条の会」・「市民が主役!吹田の

会」と活動を共にしてきた。君が代暗記調査問題から藤木議員のすいたん不正使用問題を追及。9条の会は草の根市民の会ですが、藤木議員たちも在特会という右翼団体とかかわりがある草の根の右翼の会で軽視できない。動きがあった場合は機敏に動くことが必要。

<子どもたちの未来と平和を語る集い実行委員会> (岩根さん)

夏の集いでは大変お世話になりました。延べ540名の参加、藤井さんの講演も大盛況。いつも市と教育委員会が見に来るが今回は資料を持って帰る。後日、議会で藤木議員が15分ぐらい時間をとり質問。その後、25日に呼ばれて後援を取り消すとのこと。理由は藤井さんのレジメや講演内容、カジノの署名を集めていたこと、終了後報告書など書類の提出がなかったことなど。納得できないので情報公開請求をし回答あり。取り消しの理由は3つで極簡単なものでした。特定の政治活動を目的としたものであることを特に言われました。あまりにも不十分だとして質問書を提出している。政治活動とは何をもって言っているのか具体的に説明してほしい。署名については実行委員会では申し入れがあってもお断りしているしそのことは周知している。報告書はきちんと出していて、レジメを求められたことは今まで一度もない。後援などの状況をよく知る職員の話では、根拠となる条例があるわけではなく行政手続きの対象外ということで、実行委員会では不服審査申し立てをするつもりだったが、これは対象にならない。弁護士に聞くと行政が施して行っている事業という位置づけで、政治情勢に関係するので世論を盛り上げないと進まない状況です。

<千一・片山・山手9条の会> (高橋さん)

毎月1回の世話人会～最近第3月曜日に行く。会報を2か月に一回発行。毎月JR北口と阪急豊津駅で宣伝 ミニビラを配布。君が代暗記調査の問題、すいたんの問題など吹田じゅうで大問題が起こっていて、9条の会として参加していく方向。

<「戦争する国」づくりを許さない千一・片山・山手市民連絡会> (大勝さん)

この団体自身は9条の会ではなく、千一・片山・山手9条の会の呼びかけで地域の市民団体、消費税をなくす会や婦人団体、民青、商売をされている方などの団体を含めて結成した。2015年9月19日の戦争法強行に抗議したことから、主に19日を中心に、9条の会と協力して9日と19日に宣伝している。安保法制について、改めて市民団体として忘れずに取り上げていく。

<吹田母親連絡会> (友田さん)

・6月21日、阪急関大前で自衛隊の隊員募集で18歳22歳の方は除外申請について、ビラを配りながら宣伝。やっぱり広く知らせるためには吹田市内の府立高校や私立高校の門前でも行動していかない戸の意見あり。自衛隊募集について吹田市に抗議と要望を出した。その返事が、「防衛省の関係者が手書きで写し取るのと電子データで行政が提供するのと中身に変わらないでしょう」と返事にならないもの。いつでも除外申請できるよう検討してほしいと申し入れ。京都ではできるということが市との懇談の中で出たので、そのことも書いて来週提出する予定。

・7月7日市教委へ君が代の暗記調査問題で抗議と要望書を提出。・毎月6日と9日に通常の宣伝行動。8月は赤紙宣伝、10月から6日のイオン前宣伝は新婦人の吹田支部が一緒に行く。

<吹田の空襲を語り継ぐ会> (上垣さん)

・7月末ある団体から空襲跡街歩きの案内要請があり、ものすごい暑さの中1時間程度JR吹田周辺の空襲跡の街歩きをした。87歳の坂本さんにも現地で元気にお話しをしていただきよかった。柏木さんといわれる方が、吹田市で戦争に抗った人たちがいることを詳しく話された。子供たちに「戦争に反対した人たちはいなかったの?」と聞かれたとき「いたんだ」ということをリアルに伝えていくことも必要。私たちは被害のことを強調してしまうが、加害のことも会として取り組んでいかねばと思う。

・来年6月15日、結成10年の集大成として、メイシアター小ホールで午後と夜2回公演を行う。坂本さんの貴重な語り継ぎを「衛くんの戦争」というオリジナル紙芝居に。もう1つは多くの女優さんたちが取り組んできた「この子たちの夏」という手記の朗読劇ですが、吹田の空襲を経験した子どもたちの暮らし、空襲の前どんなリアルな暮らしがあったのか、そこを加えた話を朗読劇にします。子どもたちにぜひ朗読してもらおうと公募を予定。戦争を知らない私たちが、聞いた戦争の話という内容で小冊子を作

る。この間、吹田市内在住の方の話を聞き書きしてきた、それを1冊の冊子にまとめて10周年に合わせて発行するという集大成的な活動をしていく。

・劇場版「センキョナンデス」のお知らせ。ラッパーのダースレイダーさんとプチ鹿島さんという時事問題の政治漫談をしているお2人が、21年の衆院選と22年の参院選の候補者を突撃取材、面白いドキュメント映画になっている。吹田では初上映で、注目はオープニングトークで中学1年生の川中だいじさんという方が選挙を取材したり国会に行って面白い活動をしている。上映実行委員会は私が市長選挙に立候補したときに活動していた「選挙に行くと政治、暮らしが変わる」を実感した方々。

#### <千里丘から平和を作る会> (岡崎さん)

昨年8月カジノの住民投票の受任者を中心に集まり、半年話し合っこの名前になった。憲法9条の立憲主義と平和主義の理念を立脚点として、自分たち千里丘の地で緩やかな取り組みをしていく。

・ウトロの平和祈念館から来ていただいて講演(40名) ・6月25日 テレビの報道特集の20分程のビデオを見て交流、

・9月2日三上智恵さんの映画の上映会(38名、カンパ22,000円)

・今後12月に平和学習 弁護士さんに来ていただいて憲法改悪の現段階などを勉強する予定

・できれば来年2月ぐらいに平井美津子さんに「教育現場から平和を作る」という報告をお願い。

2~3月間隔で穏やかに始めました。何をするか模索している。

#### <3中校区・吹田南九条の会> (伊木さん)

高齢化でなかなかことが進まないのが実態 ・月1回9日または19日 夕方5時~メシアター前で宣伝行動、ビラの受け取りが悪くなってきている。市の職員も派遣が増えてきたためか?小さいビラで100年前の関東大震災と朝鮮人大虐殺などを話題にした。NHKでもカラーで放送していたが本質は触れられなかった。憲法そのものを勉強するということが幣原さんのDVDをメンバーで見る予定。

#### <千里山9条の会> (内藤さん)

・月に1回千里山東口で署名活動。・11月の8日に沖縄をテーマにして、藤井さん(千里山に住んでおられた)は沖縄からテレビ会議での話をお願いする準備している。沖縄の話聞いて戦争はまずいねという意識を高めたいと思っている。日本の国家の安全保障が問題になっていますが、健康や貧困やコロナの問題を考えるとそんなことは言っていられなくて人間の安全保障を考えなくてはならないと議論を深めている。人間の安全保障という概念は、国連の世界の軍縮を考えるときに必要な議論。

#### <憲法9条を守り、いかす吹田の会> (オクモトさん)

会の結成は2005年11月で活動は主に3つで①毎月1回JR北口でマイク街宣とビラまき(小さいビラ) ②ニュースの発行は3か月に1回で内容は憲法関係、原発関係マイナーカードなどの問題点、市議会で問題になっている公園の問題など、そのときどきの課題を持ち回りで行う 会員への送付部数は85・6部 ③毎月1回世話人会(5・6名)は街宣行動の後で喫茶店で、ニュースの内容を話すときは会議室を借りたりして行う。

#### <市民が主役!吹田の会> (万木さん)

岩根さんが言われた後援取り消しの件すごく問題だと思います。藤木議員の質問を傍聴しましたが、戦争展だけではなくよっといで祭りのことも言いました。よっといで祭りで団体が掲げている掲示物、短歌(川柳)の内容が原発やマイナーカードなど政権を批判している詩があるがこれはいいのかという発言をしている。我々ほもっと危機感を持たないといけないと思う、各団体が何をやっているのかのんびり話している場合ではないのでは。せっかく集まっているのにこのまま終わると何もしないことになるのでは。今、吹田の危機です、それを考える場にしてほしいと思います。

#### <山田9条の会> (二木さん)

第3土曜日、千里丘イズミヤ前で宣伝署名行動。11月4日、会員を含めた学習会、いのこ谷コミセンで山本恒人さんのお話(内容は未定)。

#### <コードピンク大阪> (尾川さん)

コードピンクはアメリカでイラク戦争反対で立ち上がった女性たちが続けてきた運動。ベテランズ・フォー・ピース(Veterans for Peace 平和を求める元軍人の会)の人がアメリカの戦争をやめさせ世界の平

和をと…、日本もアメリカの戦争に参加させないように…。今回アメリカから来てくれる方は米軍基地由来のPFASの専門家、調査をしてアメリカ政府から企業に迫っていく運動を行っています。小泉昭夫先生はPFASの問題で一番発言をしてくれている方でこのお二人の講演をお願いしています。小泉先生は関西では摂津のダイキンがPFASの汚染源になっているのを突き止めてくれた方で水を守るためにまた命を守るためにどういうことが出来るんだろうと考えて行動するという事で準備しています。

<千里ニュータウン9条の会> (花木さん)

毎月9日と19の日、北千里駅前16時または17時から街頭宣伝。トピックとして吹田教育委員会が個人情報自衛隊へ電子データで提供したことに対して除外申請ができるというピラをはいふしたこともあり。第1月曜日、世話人会を10人ほどで、宣伝内容など相談。

吹田平和団体連絡会の連絡体制や情報発信などについて～ホームページの作成と掲示板の紹介他

前回、口頭だけの説明で、なんだかよくわからなかったかと思います。平和団体のネットワーク化が必要ということと、一般市民の方がこうした会を知る入り口がないということで(私もたまたま見つけて入っただけなので入り口がないというのを痛感していた)、ホームページなどでPRしたらどうかと考え作成した。ホームページに記事をあげたとき同時に、同じ名前で登録しているTwitterで拡散して、ホームページの内容をPRしている。3,4か月やってみて反応をみると、5月の連絡会で話された君が代の暗記調査のことを、ホームページに載せてツイッターで6月の初旬に流した。その後、毎日新聞が書いてくれて全国的に広がったのかなと感じる。朝日、毎日が放送してくれて東京新聞とか信濃毎日も社説が出て一気に広がったと思う。個々の団体が抗議しても、なかなか世間一般の人の目に触れず広がらないので、拡散力のあるSNS・ツイッターなどを活用してほしいと思う。前回入ってくださいとお願いしたとき通知音がうるさいというのがありましたが、これはLINE上で出なくできます。またメールアドレスをお知らせいただければ、掲示板も一緒に運用していますので、LINEを使わなくてもパソコン上にて自分で発信することもできます。掲示板は現在グループ内のみの運用です。(文責 宮崎)

## 【上山弁護士の講演と交流会への意見や感想】

- ① テレビの報道では、伝えられていない「ゼレンスキー大統領がクラスター爆弾を要望している、不発弾が残る、仲間だつて殺されるという危険な武器、平和を壊す。」など聞いて良かったです。またウクライナは停戦協議とその後の話し合いが必要と言う事で何とかその方向に向いて欲しいと思います。
- ② 上山先生のお話しは、ウクライナの戦争のこともよく分かってウクライナの戦争をどう終わらせるのかの問題も考えさせられました。良かったです。もっと深める時間があればと思いました。次の主催団体を決めるのは中々難しいですね。
- ③ この会の進め方について、講演会に70分。ちょっと長すぎます。やはり、交流に時間があてられるように考えていかなければと思います。やるとしたら講演会でなく特別報告として15分くらいにしてその報告も参考にしながら交流、討論したらどうでしょうか。平和排除の吹田市の態度にどう闘うか、当該団体外どんどん発信していただき行動をおこしていったらいいと思います。君が代暗記調査のときもそうでした。前回の交流会でお話しを聞いてはじめて知りました。その後大きな運動に発展しました。
- ④ ウクライナの戦争のリアルのお話は、現実をつきつけられとても勉強になりました。ただ限られた時間の中では交流の時間が短くなってしまったり、特に緊急の課題を深め合うことができないので、時間配分についての考慮をよろしくお願いします。私達集いの運動もみなさんで高め合うことが出来ればと思います。
- ⑤ 個人の努力することはもちろん大事で積み重ねていくしかないと思うが、国家間で対話の努力を重ねることをもっと真剣に世論を起こしていくことが必要と思う。日本がイニシアチブを取るには戦争の科会責任の謝罪と保障をすべきで憲法9条を発進する必要があると思います。戦争は最大の環境破壊で人命を奪うので言われた人間の安全保障を世界で包囲できる対策を考えたいと思います。